

「塚本学院校友会社会貢献等支援事業制度」について

校友会員相互の親睦を深めるとともにその士気の高揚を図ることを目的に社会貢献等支援事業を以下の要領により募集及び審査・決定します。

1 支援申請について

別紙「社会貢献等申請事業参考例示」に記載の支援事業区分・具体的支援対象事業（例示）も参考に支援申請書（様式 1－①）、申請理由書（様式 1－②）及び当該事業に係る予算・助成金充当説明書（様式 1－③）を記入して下さい。

なお、団体の活動支援をご希望の場合には、「※ 2 団体の名称・規模等」欄のほかに団体代表者の氏名等必要事項を「支援申請者（団体代表者）」欄にも記入して下さい。

また、団体の会員（準会員）名簿も添付して下さい。

正会員とは：入学時等に校友会費を納入し各学校を卒業した方です。

準会員とは：入学時等に校友会費を納入済の在学生です。

事業の区分及びその具体的事例は別紙「社会貢献等支援事業参考例示」のとおりです。

2 支援申請書についての注意事項

1. 校友会支援金は、総予算の 2 分の 1 以内とする。
2. 支援申請継続については、最大 2 年間とし原則 3 年目の支援は行わない。
3. 個人・団体での演奏会・作品展等について原則支援は行わない。
4. 他の団体等にも支援の協力を呼びかけ負担金の軽減に努力して欲しい。

3 支援申請書の受付締め切り：毎年 5 月 31 日（日）（消印有効）

4 支援申請書送付方法

支援申請書は、郵便トラブル防止のため配達記録郵便「レターパック」にて校友会事務局宛送付して下さい。

5 支援審査及びその内容

提出された申請書により「塚本学院校友会社会貢献顕彰制度委員会」にて、合議により支援の有無及びその内容などを決定します。

6 審査の結果について

校友会から、申請者あて連絡します。

但し、審査は委員会にて合議制で行うため、その審査結果等の問合せには応じかねますので、あらかじめご了承のうえ申請してください。

7 支援決定について

毎年 6 月中（予定）

8 事業完了報告について

支援申請事業完了後、1 か月以内に社会貢献等支援完了報告書（様式 2－①）に支援活動完了説明書（様式 2－②）及び決算・支援金充当説明書（様式 2－③）を添えて郵便トラブル防止のため配達記録郵便「レターパック」にて校友会事務局宛送付して下さい。

塚本学院校友会社会貢献等支援事業申請書				支 援 申 請 日 西暦 年 月 日	
事業区分	1 社会福祉増進事業の支援 2 災害に対する復旧・復興事業の支援 3 国際交流事業の推進支援 4 学術・研究事業の推進支援 5 文化・芸術・スポーツ活動等の支援 6 その他社会貢献活動の支援 を申請します。(申請該当支援事業に ○をつけてください。)				
支援申請者(団体代表共)	フリガナ			男女の区分	男 ・ 女
	氏 名			生年月日	西暦 年 月 日
	現住所	〒 —			
	TEL		FAX		
	最終学歴	学校名			
		学科・専攻			
		入学・卒業	西暦 年 月 入学 / 西暦 年 月 卒業(見込み)		
会員番号	※1				
現在の職業					
団体の名称・規模等	団体名				
	事務所の所在地など	〒 —			
	TEL		FAX		
	団体規模	構成員総数:a	内正会員:b	内準会員:c	※2 校友会員構成率(b+c)/a
		人	人	人	% > 66%
	団体の活動概要	※3			
支援申請理由	別紙申請理由書(別紙 様式1－②)のとおり				
以上のとおり社会貢献等支援事業を申請します。 塚本学院校友会 会長 松井 公一 様 西暦 年 月 日 氏名 印					

※1 塚本学院校友会の会員番号です。 判らない場合は、空白にしておいてください。
 なお、支援申請者が「大阪芸術大学」「大阪医療大学」「大阪芸術大学短期大学部」及び
 「大阪芸術大学附属大阪美術専門学校」の在学生の場合には、学生番号を記入してください。

※2 団体における校友会員(準会員含む)の構成率が3分の2(66%)以上か、確認してください。

※3 団体の活動概要の記入スペースが不足する場合には、適宜用紙を追加してください。

[illegible]

(様式 1－③)

社会貢献等支援事業に係る事業全体の収入・支出予算概要

(1)収入の部

予算費目	予算金額(円)	説 明
校友会支援金		
自己資金		
他の支援団体		支援団体名()
計	0	

(2)支出の部

予算費目	予算金額(円)	左のうち校友会 支援金充当額(円)	予 算 額 の 積 算 及 び 支 援 金 充 当 額 説 明 な ど
計	0	0	

社会貢献等支援申請事業参考例示

支 援 事 業 区 分	具 体 的 支 援 対 象 事 業 （ 例 示 ）	備 考
1 社会福祉推進事業	・ ボランティア活動 ・ 社会福祉職員研修事業（海外研修含む）	
	・ 介護・ホームヘルパー等養成事業 ・ その他	
2 災害に対する復旧・復興事業	・ 災害復興事業窓口への寄付 ・ 被災会員への給付金の支給	
	・ 災害復興ボランティアへの支援 ・ その他	
3 国際交流事業の推進事業	・ 海外留学生受け入れ事業団体への支援	
	・ 内外芸術団体の意見交流事業支援（合同作品展等含む）・その他	
4 学術・研究事業の推進事業	・ 古典芸能の保存事業支援 ・ 出版事業支援	
	・ 学術研究の成果発表会支援 ・ その他	
5 文化・芸術・スポーツ活動等の支援		
	・ 文化・芸術・スポーツ等を通して社会貢献活動の支援	
6 その他社会貢献事業の支援		
	環境保全活動等支援	

(様式 2-①)

塚本学院校友会社会貢献等支援事業完了報告書					事業完了報告日	
					西暦	年 月 日
事業区分	1 社会福祉増進事業の支援 2 災害に対する復旧・復興事業の支援 3 国際交流事業の推進支援 4 学術・研究事業の推進支援 5 文化・芸術・スポーツ活動等の支援 6 その他社会貢献活動の支援 を申請します。(申請該当支援事業に ○をつけてください。)					
支援事業完了報告者(団体代表共)	フリガナ			男女の区分	男 ・ 女	
	氏 名			生年月日	西暦 年 月 日	
	現住所	〒 —				
		TEL		FAX		
	最終学歴	学校名				
		学科・専攻				
		入学・卒業	西暦 年 月 入学 / 西暦 年 月 卒業(見込み)			
	会員番号	※1				
	現在の職業					
団体の名称・規模等	団体名					
	事務所の所在地など	〒 —				
		TEL		FAX		
	団体規模	構成員総数:a	内正会員:b	内準会員:c	※2 校友会員構成率(b+c)/a	
		人	人	人	% > 66%	
	団体の活動概要	※3				
支援活動の成果など詳細説明及び活動経費決算・支援金充当概要は別紙のとおり						
以上のとおり社会貢献等支援事業の完了を報告します。						
塚本学院校友会 会長 松井 公一 様						
西暦 年 月 日 氏名 印						

(様式 2-②)

[illegible]

※1 “支援活動完了説明書”には、支援事業の成果等を概ね800字以内にまとめて下さい。

※2 支援事業に係る決算・支援金充当概要は、(様式2-③)にて報告して下さい。

※3 別途資料がある場合には、添付して下さい。

(様式 2－③)

社会貢献等支援事業に係る事業全体の収入・支出決算概要

(1)収入の部

予算費目	予算金額(円)	決算金額(円)	説 明
校友会助成金			
自己資金			
他の支援団体		支援団体名()	
計	0	0	

(2)支出の部

予算費目	予算金額(円)	決算金額(円)	左のうち校友会 支援金充当額(円)	決算金額と校友会支援金充当額の内容説明
計	0	0	0	